

平成21年10月号

天草家保通信

熊本県天草家畜保健衛生所 〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3
電話番号 0969-22-3668 ファックス番号 0969-24-4393
ホームページアドレス <http://www.pref.kumamoto.jp/construction/section/kaho/index.htm>
電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

「高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間」が始まりました。（平成21年11月1日～平成22年2月28日）

熊本県では、高病原性鳥インフルエンザの発生が最も危惧される11月から翌2月までの4ヶ月間を「高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間」と定め、県内における本病の発生予防および早期発見に万全を期すため、防疫対応を強化しています。



防疫対策強化の一貫として、11月10日には熊本県市場(大津市)にて、熊本県高病原性鳥インフルエンザ防疫演習を開催します。また、天草家保でも12月に天草地域の高病原性鳥インフルエンザ防疫演習を開催する予定です。

鶏を100羽以上飼育している方々には、毎月の死亡羽数の報告や、モニタリング調査等、高病原性鳥インフルエンザの発生予防に常日頃ご協力いただいておりますが、特別防疫期間開始にあたり、更なる注意をしていただきますよう、よろしくお願い致します。

! ?

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

平成21年度九州地区鶏病技術研修会で

熊本県城北家保

「管内採卵鶏農場におけるワクモ被害の現状と対策の検討」
の発表が**最優秀賞**を受賞しました。

10月22日、佐賀県佐賀市で平成21年度九州地区鶏病技術研修会が開催されました。この研修会は、鶏の病気を研究する鶏病研究会で各県毎に選出された演題を、九州各県が一同に会して発表する症例検討会です。

九州地区8県から8題の演題が発表され、熊本県城北家保の演題が最優秀賞を受賞しました。

～ 発表演題 ～

1. 採卵鶏に見られた鶏ヒストモナス病の発生例（長崎県対馬家畜保健衛生所）
2. *Mycoplasma synoviae*および大腸菌の複合感染による肉用鶏の死廃率増加事例（福岡県中央家畜保健衛生所）
3. *Mycoplasma synoviae*が関与した肉用鶏における大腸菌症（佐賀県北部家畜保健衛生所）
4. プロイラー農家で発生したニューカッスル病と防疫対策（沖縄県北部家畜保健衛生所）
5. 肉用鶏農場で発生した鶏脳脊髄炎（宮崎県宮崎家畜保健衛生所）
6. 肉用鶏におけるFootpad皮膚炎の発生状況（鹿児島県鹿児島大学農学部獣医学科）
7. 管内採卵鶏農場におけるワクモ被害の現状と対策の検討（熊本県城北家畜保健衛生所）
8. AP-PCR法とダイレクトシーケンス法を応用したRNAウイルスの同定法（大分県宇佐家畜保健衛生所）



天草家保の新しい職員です！

宇ノ木主任主事が産休のため、代替職員として10月21日から家保の一員となった松野主事です。

庶務の仕事と天草での勤務は初めてです。至らない所は沢山あると思いますが、天草の美味しい物を食べて、元気いっぱい頑張っていきますので、よろしくお願ひします。

! ?

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668